

マネジメントコース研修生のつぶやき

編集者注：このコンテンツは、マネジメントコース（※）の研修生が持ち回りで担当し、それぞれの所感等を述べたものです。

※地方自治体職員が、自治大学校の実務や、研修（第1部課程等）の履修によって、実践的に高度の政策形成能力及び行政管理能力の向上を図るもの。

今年度最後のつぶやきを担当させていただきます。よろしくお願いします。

◆「つぶやき」って何なん？

このつぶやきの主な読者は、マネジメントコース派遣の打診を受けた方や派遣が決まった方、又は、派遣を検討されている人事・研修担当者と推測されます（私も派遣が決まった後、過去のおつぶやきを読み漁りました。）。その方々にマネジメントコースの意義について、何かお伝えできればと思います。

◆「マネジメントコース」って何なん？

一般研修課程の研修生として、第1部課程又は第2部課程を履修し、その期間を除き、自治大学校の教務部、研究部又は教授室に配属され、研修の企画・運営等に従事します。運営サイドと研修生の両面から自治大での研修に携われることが本コースの特長だと感じています。また、寄宿舍から職場まで徒歩5分のため、自由な時間を確保しやすい環境にあり、じっくりと時間をかけた取組にトライできることも魅力です。

◆「一般研修課程（第1部課程）」ってどうなん？

特筆すべき点は、全国の自治体職員、第一線で活躍される講師陣、総務省職員の方々との貴重な交流の機会に恵まれ、卒業後もそのつながりを財産として残すことができることです。これは運営サイド、研修生の共通認識です。各演習課目では結果も大事ですが、様々な価値観を持つメンバーとの議論等、その過程を大切にしよう心がけていました。

◆「寮生活」ってどうなん？

宿泊室は書架があることを除き、一般のビジネスホテルのような間取りです。自治大職員として従事する期間に利用する部屋にはWi-Fi、テレビ、2ドア冷蔵庫もあります。私も含めて1～2週間程度で新しい環境に慣れる方が大半であったと思います。より快適に過ごすため、加湿器や百均の便利グッズを整える等、ライフハックも寮生活における楽しみの一つです。また、土日スポーツ施設（トレーニング室、テニスコート等）や図書室を利用でき、研修に関する書籍であれば購入リクエストできます。

◆むすびに

マネジメントコースでは、地方公務員のための国唯一の中央研修機関である自治大学校という希少な環境において、長期にわたる全国の同志との交流等、ここでしか体験できないことが無数にあります。

最後に、このような貴重な機会を与えてくださった自治大関係者の皆様、職場の皆様、地元の皆様、同期生、家族に心より感謝申し上げます。



寄宿舍から撮影した虹（2024年8月）